

報道資料

函 環 事

令和4年（2022年） 8月 2日

報道機関 各 位

函館市環境部清掃事業課長
（公印省略）

「プラスチック容器包装組成分析調査結果」について（資料提供）
時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より、環境行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、本市では、平成14年度（2002年度）より資源ごみとしてプラスチック容器包装の分別収集を実施してきていたところではありますが、今般、この排出状況や質量変化の動向を検証するために「プラスチック容器包装組成分析調査」を行い、調査結果を別添のとおり取りまとめましたので、報道方のご協力をいただきたく、特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

函館市環境部清掃事業課
適正排出指導担当：勝浦・梅崎
TEL 51-0796
FAX 51-9109

令和4年度（2022年度） プラスチック容器包装組成分析調査

1 実施日

令和4年（2022年） 7月12日（火）

2 実施場所

函館市環境部車庫（公用車車庫内）

3 実施者

清掃事業課適正排出指導担当職員（4名）

4 調査の概要

- (1) 地域性によるごみ質の違いを勘案し、5地区から329袋の検体を収集
（総重量182.85kg，1袋平均0.56kg）
 - ・ 住宅地，団地，商業地，農業地，漁業地（各地区から平均66袋）
 - ・ 検体量を約100kgとし，329袋の検体から179袋を無作為に抽出
（100kg÷0.56kg≒179袋 小数点以下切り上げ）
- (2) 無作為に抽出した検体すべてを開封し，組成状況を調査分析

5 調査結果（重量比）

- (1) プラスチック容器包装（分別基準適合）分
86.53%
- (2) プラスチック容器包装以外（分別基準不適合）分
13.47%

6 詳細内訳

区分	品 目	重量 (kg)			重量比 (%)			備 考	
		R2	R3	R4	R2	R3	R4		
プラスチック容器包装分	分別基準適合物	92.60	91.30	87.50	91.35	87.73	85.73		
	レジ袋（資源ごみとして排出されたレジ袋）	0.67	0.83	0.82	0.66	0.80	0.80		
	小 計	93.27	92.13	88.32	92.01	88.53	86.53	対前年比-2%	
禁忌品・在宅医療品	カミソリ，ナイフ，カッター等（刃物）	0.00	0.02	0.01	0.00	0.02	0.01	プラ製カミソリ3本	
	使い捨てライター	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
	電池	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
	注射針	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
	インスリン等の注射筒	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
	点滴バッグ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
	カテーテル類	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
小 計	0.00	0.02	0.01	0.00	0.02	0.01	対前年比-0.01%		
異物	可燃ごみ	0.74	2.53	1.78	0.73	2.43	1.74	紙製カップ 食品の食べ残し	
	不燃ごみ	0.75	0.44	0.55	0.74	0.42	0.54	金属製の蓋 乾燥剤 アルミ箔	
	缶	スチール	0.03	0.07	0.01	0.03	0.07	0.01	1本
		アルミ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	ガラスびん	0.10	0.22	0.00	0.10	0.21	0.00		
	ペットボトル	0.50	0.46	1.15	0.49	0.44	1.13	26本	
	プラスチック・ビニール製品 （プラ容器に間違えやすいもの）	2.33	2.72	2.30	2.30	2.61	2.25	食品保存用袋 ハンガー スプーン	
	汚れたもの（食品残さが付着したもの）	3.65	5.48	7.95	3.60	5.27	7.79		
小 計	8.10	11.92	13.74	7.99	11.45	13.46	対前年比+2.01%		
合 計	101.37	104.07	102.07	100.00	100.00	100.00			
外袋の比率 （参考）	透明袋等で排出	2.55	2.39	2.40	85.28	85.36	82.76		
	レジ袋で排出	0.44	0.41	0.50	14.72	14.64	17.24		
	計	2.99	2.80	2.90	100.00	100.00	100.00		